

2026年度 総合型選抜（学部・併願制／基礎力）

基礎学力試験

サンプル問題

* 学科・学環により基礎学力試験の内容が異なります。

家政学部 家政保健学科

問題□1～□4 (P1 ～ P7) 試験時間 60分

児童学部 児童学科

児童学部 子ども心理学科

教育学部 教育学科

教育メディアクリエーション学環

家政学部 管理栄養学科

問題□1～□5 (P1 ～ P10) 試験時間 80分

サンプル問題

- 1 次の文章は、榎本博明^{えのもとひろあき}『〈自分らしさ〉って何だろう?』の一節である。これを読んで、後の問いに答えなさい。
なお、設問の関係上、文章の一部を改めている。

自己とは他者である。

この言葉から、どんなことをイメージするだろうか。

人から①ヨケイなお節介で②鬱陶しいアドバイスをされたりすると、「自分のことは自分が一番よく知っているから、ほっといてくれ」と言いたくなる。人にはこちらの気持ちなんかわからない。自分のことは自分にしかわからない。そう思うことがある。

でも、そう思って自分と向き合い、自分自身をとらえようとする、これがけっこう A くせ者だとわかる。どうもよくつかめない。人のことはよく見えるのに、自分のことがよく見えなかったりするのだ。

近すぎてわからないのか、「なんであんなことを言ってしまったんだろう」「自分は、ほんとうはどうしたいんだろう」「なんでこんなにムシャクシャするんだろう」と、わからないことだらけ。そんなことになりがちだ。

そうしてみると、一番身近であるはずの自分が、じつはとても遠い存在なのかもしれない。そのような意味で、自己とは他者であるというのではないか。それも B 一理ある。

でも、ここではもうひとつの意味を考えてみたい。

だれでも自分についてのイメージをもっている。

「自分は何があっても前向きで、笑顔で頑張っていけるタイプの人間だ」という自己イメージをもっている人もいる。「自分は神経質で、慎重なのは良いかもしれないが、どうも細かなことにとらわれすぎる」という自己イメージをもつ人もいる。「自分は人の気持ちがよくわかるやさしい性格だ」という自己イメージをもつ人もいる。

では、そうした自己イメージは、どのようにしてつくられたのか。

生まれつきもっていたなどということはある得ない話だ。赤ちゃんが、「自分は ③ ネバリ強い性格だ」とか「自分はやさしい子だ」といった自己イメージをもっているなど、とても想像することはできない。自己イメージは、小さい頃からの経験の積み重ねによって、徐々につくられてきたもののはずだ。

では、どんな経験が大きいのか。このように突き詰めていくと、C 自己は他者であるということのもうひとつの意味が見えてくる。

④シュウイの大人から「いつも笑顔で明るい子ね」と言われたり、学校の先生から「君は頑張りやだな」と言われたり、友だちから「お前は何があってもへこたれないな。その前向きな思考が ⑤ 羨ましいよ」と言われたりする経験が積み重ねられることで、「自分は何があっても前向きで、笑顔で頑張っていけるタイプの人間だ」といった自己イメージがつくられる。

親から「あんたはホントに神経質なんだから」と言われたり、先生から「慎重な性格なんだね」と言われたり、友だちから「細かいことにとらわれすぎじゃないのか」と言われたりする経験が積み重ねられることで、「自分は神経質で、慎重なのは良いかもしれないが、どうも細かなことにとらわれすぎる」という自己イメージがつくられる。

親から「〇〇ちゃんのお母さんがやさしい子だって言ってたよ」と言われたり、先生から「人の気持ちがよくわかるんだね」と言われたり、友だちから「いつもやさしくしてくれてありがとう」と言われたりする経験が積み重ねられることで、「自分は人の気持ちがよくわかるやさしい性格だ」という自己イメージがつくられる。

こうしてみると、僕たちの自己イメージは、D いろいろな他者がこちらに抱くイメージによってつくられていることがわかる。人から言われた言葉や人から示された態度をもとに自己イメージがつくられている。

つまり、僕たちが自分に対してもつイメージは、もともとは他者がこちらに対して抱いていたイメージなのだ。そのような意味で自己は他者であるということになるわけだ。

——榎本博明『〈自分らしさ〉って何だろう?』——

サンプル問題

問1 下線部①～⑤について、漢字は読みをひらがなで書き、カタカナは漢字に改めて書きなさい（漢字は楷書で書くこと）。

問2 下線部A「くせ者だ」・B「一理ある」の本文中の意味の説明として、最も適当なものを次の①～④のうちからそれぞれ一つ選んで、番号で答えなさい。

- A 「くせ者だ」 ① 外見からあやしく明らかに問題がありそうな様子だ。
 ② 表面上は問題なさそうだが、何か裏がありそうだ。
 ③ ほんやりとしていて取りあげるほどの価値がない。
 ④ 強い個性が感じられ、他から抜きん出ている。
- B 「一理ある」 ① 完全に賛成できるわけではないが、納得できる部分がある。
 ② 個人的には賛成できるが、客観的な意見ではない。
 ③ 一つの道理として認めることはできるが、賛成することはできない。
 ④ 自分とは異なる意見であるが、内心では同意している。

問3 下線部C「自己は他者であるということのもうひとつの意味」の説明として、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選んで、番号で答えなさい。

- ① 私たちは、「他者から見た自分」をよく見せようとする経験を重ねることで、自己イメージを形成している。
② 私たちは、「他者から見た自分」と「自分から見た他者」を比較して、自己イメージを形成している。
③ 私たちは、さまざまな「他者から見た自分」への言葉や態度をもとにして、自己イメージを形成している。
④ 私たちは、「一番身近である自分」を他者に見立てることで、自己イメージを形成している。

問4 下線部D「いろいろな他者」の例として、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 価値観や性格が異なっており、自分に対して否定的な意見を述べる人。
② 「友達」「学校の先生」など、自分に対して肯定的な意見を述べる人。
③ 「親」「友達」など、自分ときわめて親しい間柄にある人。
④ 自分と社会的な関わりがあり、自分を理解してくれるすべての人。

問5 次に示すのは、本文を読んだ後に四人の生徒が感想を述べたものである。本文の趣旨と異なる発言を、次の①～④のうちから一つ選んで、番号で答えなさい。

- ① 生徒A——私は、小さい頃に親や友人に「明るくて元気だ」とほめられる機会がよくありました。その経験は、現在の私の性格にも影響を与えていると思います。
- ② 生徒B——私は、「何があっても前向きで、笑顔で頑張っていけるタイプ」の人に強い憧れがあります。これからも、なりたい自分のイメージを強く持って信じ抜くことが大切だと思っています。
- ③ 生徒C——中学生の頃、私は自分の性格を変えたいと悩んだことがあります。いま思えば、もっとたくさんの人と話をして、意見を聞いておけばよかったのかもしれない。
- ④ 生徒D——私は、友達の性格のよいところを何でもすぐに伝えていました。しかし、他者からの言葉はその人の性格にも影響を与えるとすると、慎重に言葉を選ぶ必要もあるのかもしれない。

サンプル問題

- 2 次の文章は、阿部知二^{あべともじ}『地図』の一節である。これを読んで、後の問いに答えなさい。なお、設問の関係上、文章の一部を改めている。

小学校に入ってから、自分で ^A空想の地図をつくることをはじめた。紙のはしや、石板や、庭の土のうえに、簡単な島の形を書いた。それは、ほんとうの地図のもっている魅力に教えられてでもあったが、ア、子どもらしい空想で、いろいろの身のまわりの ^B世界からつくりあげてきたものであった。たとえば、こよりでつくった小さな犬を部屋にならべた時、自分が巨人で、この小人たちが生きているのを見たならばどんなに楽しいだろう、とおもったことがその始まりのひとつだった。また庭の池が空想を刺激した。木を削^くって浮かべた舟が、本当の汽船や軍艦だったならば、とかんがえてみる。すると、草の生えた築山が、いつのまにか森に蔽^{おお}われた山になり、水ぎわの平地に町が出来る。小人たちが、そこで旅行をしたり商売をしたりする。山を越えて鉄道を敷くために、棒切れをもってきて、その線路を、町から町へと引いてゆく。蟻^{あり}の群れが野獣のように小人たちを苦しめるので、それと闘わなければならなかった。雨が降って水溜^{たま}りが庭にできるときはいちばん楽しかった。水溜りのつくる複雑な屈曲は、すばらしい海岸線になる。海峡にそった町や、深い入江に沿った港や、入江の中の島や、せまくくびれた地峡や、山の中の湖ができる。それよりもうれしいことは、晴れた日には空想だけでしか描けない川が、雨が降ると庭のなかに縦横に流れて、水溜りの湖や海にそそぎこんだ。低いところを選んで川はたとえようもない複雑な曲線をつくって流れる。雨がはれて日がかがやいて、川や湖が消えるときはさびしくなった。自分の好きな家族や友達と一緒にすむことを空想した町や、一緒に旅行するはずの景色のいい湖畔や山峡が消えてゆくからであった。

この空想は、やがて彼の頭に一つの世界を造ってしまった。兄のところから大きな画用紙を持ってきて、まんなかに楕円形^{だえん}の池をかく。それがこの世界では海になるので、その海のまわりに国土がある。何年ものあいだ、何度も書きなおすうちに、海はかなり曲折に富むものになり、四方には大きな河が流れこみ、海の中には島がいくつも出来た。

(中略)

秘密に楽しみながらも、いつも机の底にかくしていたこの地図を、一度兄がみたことがある。それは小学校の五六年になっていたときのことであったが、兄の方から恥ずかしそうにして「これはお前、^C理屈に合わないよ。こんな地図は変だよ」というと、そのまま下をむいて黙って行ってしまってくれた。この時ほど兄を親切だとおもったことはあまりない。しかし、彼も真紅になって恥じてしまった。というのは、彼はその頃はもう地球が円いことを十分知っていたし、正確な地図とは、地球儀のようなものでなければならぬということも知っていた。イ、地球儀をにくんだ。学校の大きな地球儀、家にある小さな地球儀が、よけいな、しかしどうすることも出来ぬ真実をつきつけてくる恐ろしい仇敵^{きゅうてき}のようにおもわれた。ウこの秘密の地図を忘れることにした。取り出してのぞいていても、兄の言葉ではっきり破れてしまった幻影のあとは、白けきった嘘の感情しか彼におこさせなかったからだ。兄はしかし、この滑稽な秘密を、父にも誰にも話さないでくれた。しばらくすると、彼はまた新しい勇気を出して、何度も書いたり、破ったりして、同じような世界を造り直した。それらは、つぎつぎに精密になって、中学に入っても、しばらくの間は机の底にあつた。もはやそれを失ってから長いことになるが、彼は今でも、エ、その楕円形の奇妙な世界の、四方を港に取り巻かれた海や、海に突入した半島や、島や、入口のせまい入江や、湾曲した川や、大都会の位置や、水郷のありかを、ありありと想い出すことが出来る。街を歩きながらも、ふと心ではそれらの地方をひとりで旅行したりしているのだ。夜など、寝つかれないときに、その地図を思いうかべて、それらの地方を旅行したり、町の歴史を考えたりすることによって、^D今でもそのおぼろげな地図のおかげで静かに眠りに落ちることが、いくどもある。

——阿部知二『地図』——

サンプル問題

問1 下線部A「空想」の「空」、下線部B「世界」の「世」と同じ意味をもつものを次の①～④のうちからそれぞれ一つ選んで、番号で答えなさい。

- | | | | | |
|--------------|---------------|----------------|---------------|---------------|
| A <u>空</u> 想 | ① <u>空</u> コウ | ② <u>空</u> キ | ③ <u>空</u> ロン | ④ <u>空</u> ミミ |
| B <u>世</u> 界 | ① <u>世</u> ケン | ② <u>世</u> シュウ | ③ <u>世</u> キ | ④ <u>世</u> ダイ |

問2 空欄「ア」～「エ」に当てはまる言葉の組み合わせとして、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選んで、番号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|-----|-----------|---|------------|---|------------|---|------------|
| ① ア | それでしばらくは | イ | それだからなおさら | ウ | どちらかといえば | エ | ほとんどありのままに |
| ② ア | どちらかといえば | イ | ほとんどありのままに | ウ | それでしばらくは | エ | それだからなおさら |
| ③ ア | それだからなおさら | イ | どちらかといえば | ウ | ほとんどありのままに | エ | それでしばらくは |
| ④ ア | どちらかといえば | イ | それだからなおさら | ウ | それでしばらくは | エ | ほとんどありのままに |

問3 下線部C「理屈に合わないよ」の理由として、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選んで、番号で答えなさい。

- ① 「彼」の地図は、地球が円いことを考慮しておらず、地図の縮尺に誤りが生じていたから。
- ② 「彼」の地図は、現実世界の自然や歴史を踏まえておらず、空想によって描かれたものであったから。
- ③ 「彼」の地図は、海や川、山と谷などの配置が現実世界と同じで、「彼」本来の空想が反映されていないから。
- ④ 「彼」の地図は、いかにも子どもらしい空想の地図であり、地図としての完成度に欠けていたから。

問4 下線部D「今でもそのおぼろげな地図のおかげで静かに眠りに落ちることが、いくどもある」について、その心情の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 筆者にとって、空想の地図を兄にとがめられたことは苦い経験であったが、今となっては兄の優しさが感じられる思い出へと変わり、穏やかな気持ちになっている。
- ② 筆者は、自分の好きな家族や友達と一緒に住むことを空想した地図を懐かしみ、今でもその空想によって会えなくなった人々を思い出し、心を落ち着かせている。
- ③ 子どもの頃に描いた地図は、筆者にとって忘れがたい思い出となっており、今でも地図の世界を空想することは筆者に安らぎをもたらす行為となっている。
- ④ 子どもの頃に描いた空想の地図は、筆者にとってかけがえのない思い出であり、その空想の経験が今の仕事へとつながってきたことに安心感を抱いている。

サンプル問題

3 次の各文のカッコ内に入る最も適切なものをア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

問 1 What will you do if it () tomorrow?

- ア. is rained イ. will rain ウ. has rained エ. rains

問 2 When I opened the envelope, I could () believe it! I had won tickets for the concert next month!

- ア. lately イ. ever ウ. often エ. hardly

問 3 The second Tokyo Olympics () in 2021. It was amazing!

- ア. held イ. holds ウ. was held エ. has held

問 4 I was tired of hearing my kids () to go to the party until finally they gave up.

- ア. to have begged イ. beg ウ. were begged エ. to beg

問 5 I don't want to () now. He's too busy.

- ア. discuss this matter with Ken イ. discuss Ken this matter
ウ. discuss about this matter with Ken エ. discuss Ken of this matter

問 6 We have argued that the word 'image' can be () to negative statements.

- ア. accused イ. associated ウ. linked エ. blamed

問 7 There is plenty of () for improvement in your English writing.

- ア. places イ. meters ウ. room エ. water

問 8 When the teacher passed out the grades, the students did not () happy to see them.

- ア. believe イ. look ウ. show エ. hear

問 9 If necessary, get in () with the police and let them know about the accident.

- ア. line イ. touch ウ. order エ. sight

問 10 I'm upset with Sally, and I can't () with her bad behavior.

- ア. turn off イ. go in ウ. come down エ. put up

4 次の英文を読み、後の問いに答えなさい。

During a job interview last week, I was asked to provide three words that describe a “good teacher.” It made me think, what is the best way to respond to a question that is so subjective? Everyone will have a different definition based on their own learning experiences, personal preferences and individual beliefs about learning.

From the point of view of (①), for example, a response to this question might ^{*1}reference theories of language acquisition and sound methodological practice, and contain educational ^{*2}buzzwords like “② student-centered” and “communicative.” Teachers have their own personal view of the nature of language and of language learning, and teach according to what they feel is best practice.

From the perspective of (③), the ^{*3}methodology isn’t as important as the classroom environment. Adjectives such as “kind” and “friendly” often come up, along with “interesting” and “fun.” Learners want a classroom where they not only get plenty of speaking time, but also a safe environment. Learning a language requires making mistakes, and beginners in particular need to know that they can trust their teacher to guide and encourage them. When it comes to receiving feedback in particular, students need to feel confident in the teacher’s ability to recognize and address their weak points in a way that makes them feel supported and free to take risks.

An employer, on the other hand, would likely use words like “reliable” and “professional.” Their main concern is providing a quality product, in this case an educational one, to their clients. This means they are looking for someone who will show up on time, be fully prepared and show enthusiasm for the work. Often, they have their own goals and ideas on how these goals can be met, which can affect what happens in the classroom.

A better way to come at the question of what it means to be a good (④) is to consider the context in which it is being asked, and with all three points of view in mind: that of the learner, that of the institution and that of the teacher. For example, a lot has been written about student-centered learning in teaching journals and teacher-training programs. Student-centered learning is generally defined as “students directing their own learning” with the teacher’s role being that of a coach. Giving the learner control over their own learning experience boosts motivation and a “negotiated syllabus,” where the learners have a say in what skills are to be learned and what tasks and activities are employed, is considered best practice. However, what of cultures like Japan, in which learning is considered to be a teacher-centered practice where it is the teacher’s job to ^{*4}impart knowledge and it is the student’s role to take it in?

It is here we must consider that teaching to the needs and interests of the learners also means considering their cultural background. In this case, a good teacher would be someone who could work within the cultural expectations of the learners and strike a balance between both student-centered and teacher-centered activities, and consider ways to motivate and engage learners that may not require them to plan their own learning.

サンプル問題

As educated and experienced professionals, teachers often feel they know best what learners need. A request from a student or an institution to teach in a way that doesn't ^{*5}align with the teacher's philosophy or beliefs about best practice can seem unreasonable. But being a good teacher means considering all contextual factors, being flexible and finding a happy medium.

(Adapted from The Japan Times, *What makes a good teacher? It depends on who you ask*, August, 2019, <https://www.japantimes.co.jp/community/2019/08/04/issues/makes-good-teacher-depends-ask/>, Retrieved on December 21st, 2020 一部改変)

注) ^{*1} reference : 参照する ^{*2} buzzword : 専門用語 ^{*3} methodology : 指導法
 ^{*4} impart : 授ける ^{*5} align with : 一致する

問1 カッコ①、③に当てはまる最も適切なものを、次のア～オの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

- ア. a student イ. a job interviewer ウ. a client
エ. an employer オ. a professional educator

問2 下線部②の説明として最も適切なものを次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

- ア. Teachers facilitate the students to take a more active role in their learning.
イ. Teachers have the role of classroom lecturer, presenting information to the students.
ウ. Teachers expect the students to passively receive the knowledge.
エ. Teachers point out the students' grammatical errors.

問3 カッコ④に入る英語として最も適切なものを、次のア～エの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

- ア. institution イ. teacher ウ. factor エ. learner

問4 次の英文について、本文の内容と一致しているものをア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. In order to be a good teacher, requests from the institution need to be ignored.
イ. Teacher-centered teaching should be considered the best practice in Japan.
ウ. We should define a good teacher based on a single context or background.
エ. Teachers should consider the view of their students as well as the best way to teach.

サンプル問題

5 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

現代社会は、デジタル化の進展、これらに伴う孤独・孤立の深刻化などが大きな特徴であり、特に最近、社会的にも関心が高まっている。これについては、「こころの健康に対するリスク」としてもとらえることができる。

デジタル化の進展やネットワークの高度化、（ A ）などの IoT 関連デバイスの小型化・（ B ）コスト化により、私たちの生活様式は大きく様変わりした。総務省の「通信利用動向調査」によると、（ C ）の世帯保有率は9割を超え、なかでも（ A ）の普及が進んでおり、2019（令和元）年には8割以上の世帯が保有している。さらに、デジタル技術の進展により、⁽¹⁾ 自分に合ったスタイルでサービスを利用することも可能になり、これまでは技術的に不可能とされてきたことも実現されている。

総務省「通信利用動向調査」によると、2022（令和4）年に⁽²⁾ SNS と呼ばれるソーシャルネットワーキングサービスを利用した個人の割合は、前年と比較して、ほぼすべての年齢層で（ D ）しており、特に最も利用率の低かった（ E ）の伸び率がやや大きい（図1）。80歳以上でも、2022（令和4）年では、インターネット利用者のうち、ほぼ（ あ ）人に1人がSNSを利用しており、あらゆる年齢層に浸透してきていることが考えられる（図1）。

一方、デジタル庁が実施したアンケート調査では、社会のデジタル化を良いと考えている人は全体の半数をわずかに下回っており、急速なデジタル化にとまどいを覚える人も少なくない。その背景には⁽³⁾ 様々な要因があると考えられる。例えば、ひとつの行為や発言に対してインターネット上で多数の批判や誹謗中傷^{ひぼう}が行われる、いわゆる（ F ）といった現象を目にしたり、経験することもそのひとつと考えられる。こうしたデジタル化の進展に伴うこころの健康リスクについて、今後さらなる分析と対応が求められている。

注) IoT:「IoT（Internet of Things）」とは「モノのインターネット」を意味し、家電製品・車・建物など、さまざまな「モノ」をインターネットと繋ぐ技術である。

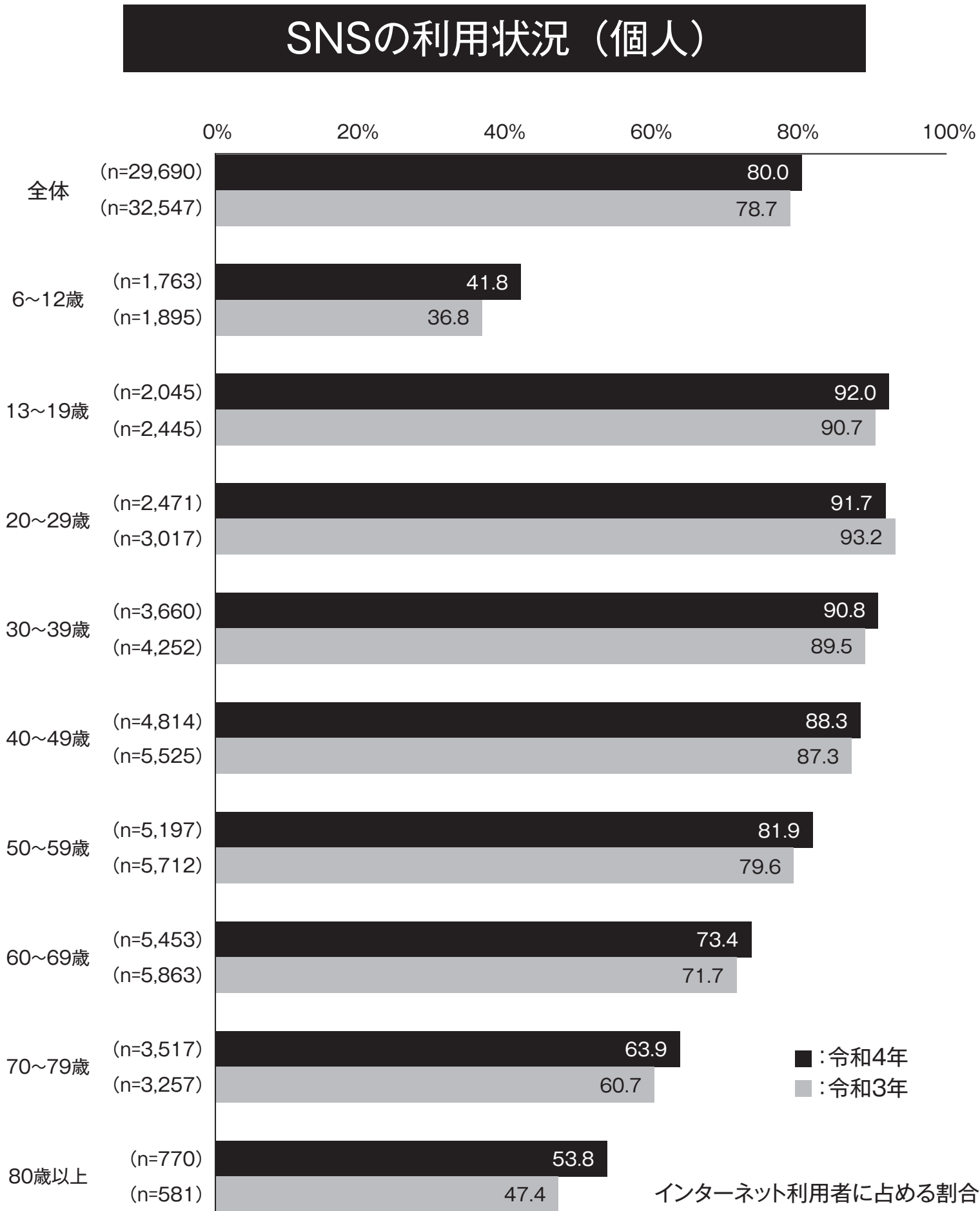


図1 総務省「令和4年通信利用動向調査 ポイント」より引用
年齢層の右横には統計に用いた、全体または各年齢層のインターネット利用者数を
(n =) の形で示してある。

令和6年版厚生労働白書－こころの健康と向き合い、健やかに暮らすことのできる社会に－(本文)より引用

サンプル問題

問1 文章中の(A)～(F)にあてはまる最も適切な語句を以下の語群からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

【語群】 ① 炎上 ② 増加 ③ 減少 ④ モバイル端末 ⑤ スマートフォン
⑥ 6～12歳 ⑦ 13～19歳 ⑧ 20～29歳 ⑨ 30～39歳 ⑩ 40～49歳
⑪ 50～59歳 ⑫ 60～69歳 ⑬ 70～79歳 ⑭ 高 ⑮ 低

問2 文章中の(あ)にあてはまる最も適切な数を整数で答えなさい。

問3 2022(令和4)年について、図1において全年齢層を合計した場合、SNSを利用した人数は何人か、計算して整数で答えなさい。

問4 文章中の(1)について、インターネットなどを通して、月額や年額といった定額料金を支払うことで一定期間、商品やサービスを利用できるしくみを特に何と呼ぶか、略語でなく、「○○サービス」のようにカタカナで答えなさい。

問5 文章中の(2)のSNSに該当するサービスについて、具体的な名称を1つ答えなさい。

問6 文章中の(3)に関して、文章中の例以外であなたが考える「急速なデジタル化にとまどいを覚える」要因を30文字以内で、「～こと」のように答えなさい。

サンプル問題

《解答》

1

- 問1 ① 余計 ② うっとう ③ 粘 ④ 周囲 ⑤ うらや
問2 A ② B ①
問3 ③
問4 ④
問5 ②

2

- 問1 A ③ B ①
問2 ④
問3 ②
問4 ③

3

- 問1 エ 問2 エ 問3 ウ 問4 イ 問5 ア
問6 ウ 問7 ウ 問8 イ 問9 イ 問10 エ

4

- 問1 ① オ ② ア
問2 ア
問3 イ
問4 エ

5

- 問1 A ⑤ B ⑮ C ④ D ② E ⑥ F ①
問2 2
問3 23752 人
問4 サブスクリプションサービス
問5 Facebook、LINE、Instagram、X（旧 Twitter）等 カタカナ表記も可
問6 インターネット上に溢れる膨大な情報に惑わされること（25 文字）
インターネット上の違法・有害な情報に騙されること（24 文字）
など